



JR仙石線開通90周年記念

仙台～石巻間

松島湾・東名浜

仙石線・最高のビューポイント（陸前大塚～旧東名駅間）、津波遺構の旧野蒜駅、津波の難を逃れた奇跡の丘（旧野蒜～陸前小野駅間）

など、廃線跡には仙石線のさまざまな物語があります。

野蒜駅は、観光・レジャーの拠点でした。野蒜築港の置き土産・東名運河から船に乗って伊達政宗も遊んだ島々へ！

西に夕日は蔵王連峰へ沈み、東に満月が昇り、天空の時々刻々変化する光の彩りと造形を堪能します。

JR仙石線廃線跡を歩く

日時：2018年11月22日（木）13:30～15:00

場所：JR仙石線野蒜駅集合

野蒜駅～廃線跡（奇跡の丘）～旧野蒜駅

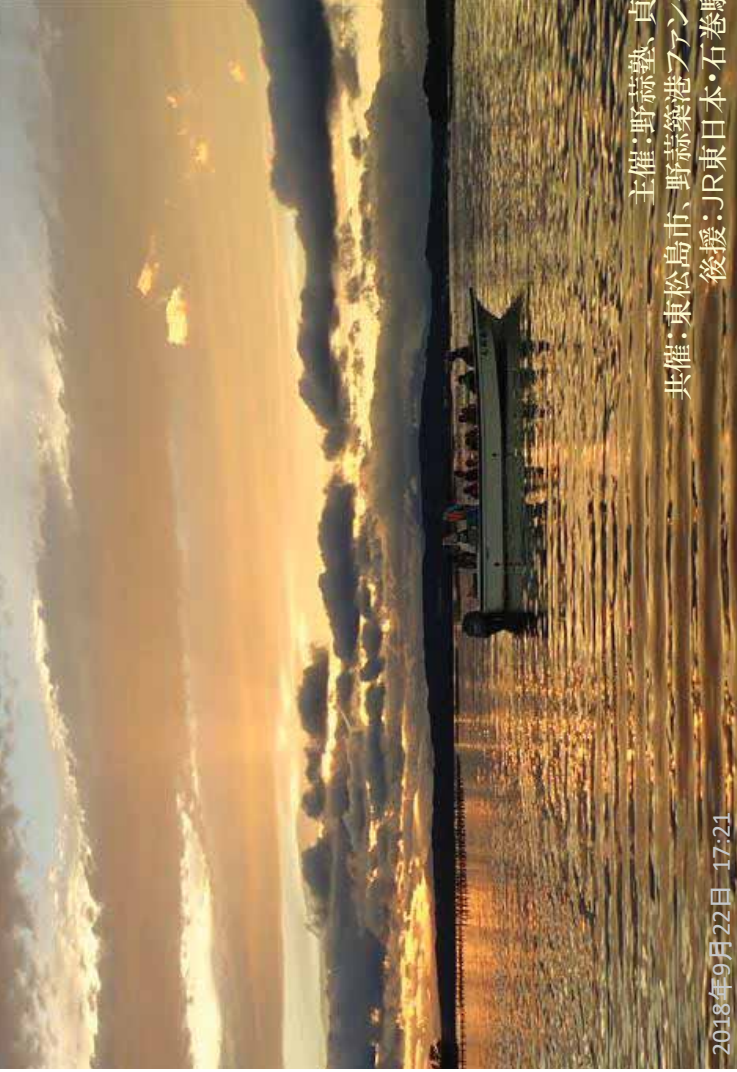
サンセット・ムーンライズ・クルージング

日時：2018年11月22日（木）15:30～16:30

場所：旧野蒜駅向い、東名運河・不老橋の階段護岸

東名運河～松島湾～東名漁港

日の入 16:18 月の出 15:57



主催：野蒜塾、貞山・北上・東名運河研究会
共催：東松島市、野蒜築港ファンクラブ、東名運河の再生復興を促進する会
後援：JR東日本・石巻駅、野蒜まちづくり協議会（予定）

2018年9月22日 17:21

2018年9月22日 17:19



JR仙石線廃線跡を歩く

2018年11月22日(木)

13:30 JR仙石線・野蒜駅集合

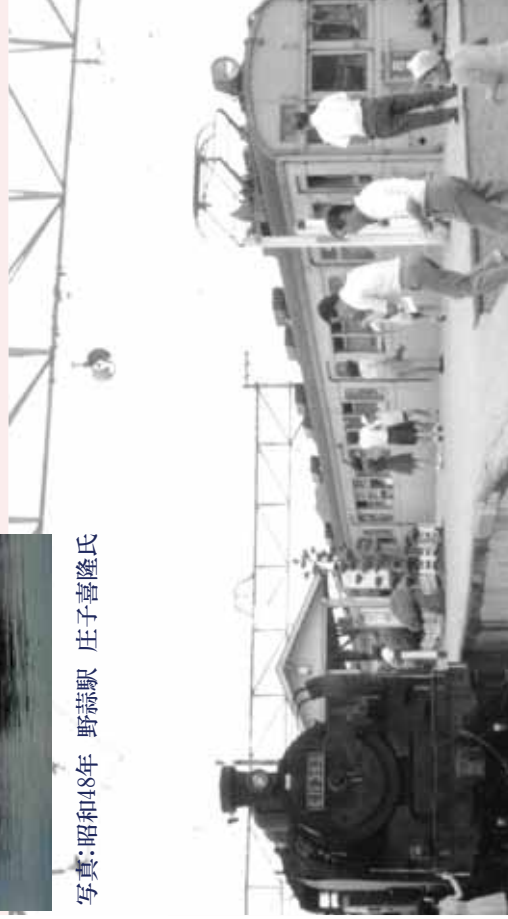


写真: 昭和48年 野蒜駅 庄子喜隆氏



仙石線開通90周年記念フォーラム ～仙台・石巻間～

昭和3年11月22日、宮城電気鉄道(現JR仙石線)が仙台から石巻まで全通し、今年で90周年となります。
宮城電気鉄道は、山本豊次が細倉鉱山で使用予定の余剰電力を活用して設立された私鉄です。宮城電鉄は松島公園や野蒜海水浴場などの観光に尽力し、戦争末期の昭和19年に戦時特別措置で国有化されて仙石線となり、戦後はラッシュアワーで有名でした。東日本大震災で被災したJR仙石線の廃線跡は、津波を回避した「奇跡の丘」や、震災伝承館となった旧野蒜駅など、地形の成り立ちと津波被災を学習するJRの研修地ともなっています。
現在、高台ルートとなり、東北本線経由の仙石東北ラインも走り出し、新たな仙石線物語が始まっています。
仙台から石巻までの90年間にわたる仙石線沿線の物語を多くの方々と広く意見・情報などを交換し、仙石線のさらなる利活用につなげていきたいと考えております。



主催: 野蒜塾、貞山・北上・東名運河研究会
共催: 東松島市、野蒜築港ファンクラブ、東名運河の再生復興を促進する会
協力: JR東日本仙台保健技術センター、みちのく鉄道応援団、
宮城野鉄道研究会、宮城野原案内人の会
後援: JR東日本・石巻駅、野蒜まちづくり協議会(予定)
連絡先: 後藤光亀(野蒜塾) 携帯: 090-4476-0810

サンセット・ムーンライズ
・クルージング

2018年11月22日(木) 15:30～16:30

日時: 2018年11月23日(金) 10:00～11月25日(日) 15:00

場所: 東松島市 野蒜市民センター (展示・話題提供・鉄道模型)

震災復興伝承館 (旧野蒜駅: レールスター体験)

○レールスター体験 11月23日 10:00～13:00、震災復興伝承館 (旧野蒜駅)

津波で曲がったレールをレールスターで走行体験し、津波の威力や東名運河の津波減災効果を学びます。レールスターは現役の保線作業車です。事情により中止もあります。

○仙石線開通90周年記念フォーラム 11月23日(金) 13:30～15:30

開会式 挨拶: 東松島市長、JR東日本仙台支社長、石巻駅長 (予定)

○「仙石線を語る」シリーズ 全5話 13:45～15:30 進行役 野蒜塾 後藤光亀

第1話 ～画像で見る仙石線～ 仙台: 庄子喜隆さん

第2話 ～廃線跡の利活用～ 仙台: 「宮城野原案内人の会」

第3話 ～仙石線の12カ月～ 仙台: 亀谷英輝さん

第4話 ～仙石線の記憶～ 野蒜: 斎藤 均さん 松川清子さん

第5話 ～思い出の記念キップ～ 石巻: 扇 忠和さん 11月25日 11:00～11:30

○1/80鉄道模型のジオラマ走行 11月24日 11:00～16:00 11月25日 10:00～15:00

話題提供 「七色の仙石線物語」 みちのく鉄道応援団 佐藤 茂さん 他

○仙石線の歴史・写真・パネル展 11月23日 12:00～11月25日 15:00